



YOUNG
ENTREPRENEURS
GROUP

遊 悠 心

題字 松山商工会議所 会頭 州田 三郎氏

ゆうゆう

NO. 15



堀端を彩る

ライトアップ



ライトアップ

セレモニー

師走の夜から年始の夜を華やかに彩る松山市堀之内周辺のライトアップが平成8年12月20日から平成9年1月7日まで行われた。同事業は、松山市やボランティア団体などで構成する松山ライトアップ実行委員会が平成5年にスタート。気ぜわしい季節に安らぎを感じさせる冬の風物詩となっている。松山商工会議所青年部は平成7年よりこの事業に参加協力。今年度は、南堀端から西堀端までの約1キロメートル区間のメタセコイヤ、クスノキの木50本に豆電球100、000個を設置した。

12月20日の5時から行われたライトアップセレモニーでは、主催者の、松山ライトアップ実行委員会名誉会長長田中市長と同実行委員会会長尾山勇氏の挨拶の後、全員でカウントダウンし、午後6時前に一斉に点灯した。またアトラクションとして、栗田敬子さん率いる女性3名組のレディパードアンサンブルが、美しい音色でクリスマスソングを奏で、イルミネーションに花を添えた。

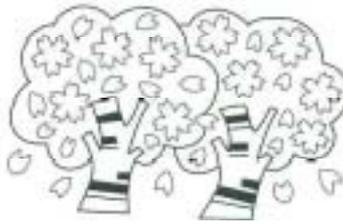
総会報告

平成8年12月6日、ホテルはなゆづきにおいて、青年部臨時会員総会が行われた。その内容は以下の通り。

渉外委員会より、従来の「特別会員」制度に代わって、「YEGマスターズクラブ」設立の提案があり、承認された。これは、卒業をした会員が今後もOBとして現役会員をバックアップするために任意で加入できる制度である。規定など詳細は後日発表される。

その後「休会」の取扱いについての審議があり、次年度体制の選任が行われた。現理事・相談役である戸田善丈氏が次年度の会長に選任された。同時に副会長には伊狩泰介氏・小林周平氏・大西浩司氏・吉川波勝氏が、また各委員会の正副委員長も選任された。

最後に大亀会長よりこれからの総会、例会、委員会にはYEGのバッチを着用してほしいというお願いがあり、快く賛同をいただいた。(持っていない方は事務局まで連絡を)



12月例会報告

青年部臨時会員総会のあと、引き続き、12月例会が開催された。日本経済新聞社の長尾邦彦氏を講師に「97年・経済の見通し」として講演があった。

内容はまず短期的に見た景気転換についての話があり、外的確定要因による景気の影響はあるものの一連の価格破壊やボーナス支給額の微増により、個人消費が伸び、緩やかに景気は回復しつつあるとのこと。また中長期的に見た日本経済の課題として、「地方の問題は日本の問題である」と、事例を挙げて説明をされた。参加者は熱心に聞き入っており非常に実のある講演であった。(資料不足！テープ切れてる！)

忘年会

昨年、12月6日「はなゆづき」にて、例会、総会に引き続いて「忘年会」が開催されました。そして、楽しい歓談の合間に、5つの委員会にOB会員の方々を加えた、合計6チームによる、美しくも恐ろしいラケットヒートが繰り広げられたのです。

まず最初のゲームは、前回も好評だった「ジャンケンハサミゲーム」です。

これは、場所によって結構イタイという噂ですが、まあ、見る方にはまったく問題ありません。



次に行われたのが「ロシアンルーレットゲーム」です。これは、水の入った風船をピストルの先に付けて、頭の上で引き金を引く・・・後は運を天にまかせるのみ・・・。



そして、最後は一番対決ゲーム。各委員会ことの一昔対決だったので、各委員会が一芸なのかよくわからないものもありました。しかし、それでも皆さん素晴らしいチームワークを見せてくれたり、その存在だけで笑わせてくれたり・・・とにかくそれぞれに頑張って頂きました。勝は、総務委員会でした。



MARUKI ACCOUNTING OFFICE
丸木会計事務所
〒790 愛媛県松山市三番町4丁目2-1 M2ビル2F
PHONE:089-845-2737 FAX:089-845-2819

公認会計士・税理士
丸木 公 介

今夜も愉快地にやりなすれ

どんなに時代が変わっても、安く楽しく飲んで食べたい気持ちは変わらない。助格は古いと言われてもそんな「まじめな商」がモットーです。



知ばた商人 助格

- フリーダイヤル0120-47-0007
- ※大小宴会承ります。
- 年中無休 ■営業時間：17時～23時30分まで
- 彦町店/彦町3丁目 ☎947-0828
- 三番町店/三番町2丁目 ☎932-8118
- 二番町店/二番町1丁目 ☎948-0008
- 一番町店/一番町2丁目 ☎947-4118

家族交流会

交流委員長 吉川 波 勝

10月27日(日)恒例の家族交流会が、またまた開催されました。

参加者は、大人36名、子供33名、合計69名の参加となりました。

今回の家族交流会は、新居浜にある「愛媛総合科学博物館」と西条にある「チロルの森」の2ヶ所に行くことが決定。科学博物館では、歴史室の観覧と、プラネタリウムを見学し、幻想の世界に子供達も驚きと感動で、とても喜んでいただきました。

お昼からは、西条のチロルの森に行き家族でバーベキューをして楽しく食事タイム、自家製のソーセージ等大変おいしかったと喜んでいただきました。食後に、ゲーム大会を開催、子供達によるあつち向いてホイ対決。お母さんによる品物の当てゲーム。お父さんのパントゲーム等を行いました。回りに一般の方がいて少し恥ずかしい気持ちがありました。それぞれに景品がもらえたとあって大変盛り上がり家族交流も無事終了となりました。

丸一日、家族と楽しく過ごせたことに感謝すると同時に、ご協力を頂きました交流委員長のお礼を添えて終了です。



研修旅行

海外委員長 大西 浩 司

「車が置けん！」若干の戸惑いと苛立ちのなか、やっと見つけた駐車スペース、「やった。間に合った。」

みんなが来るのを待つはずが、思わぬ渋滞で、滑り込みセーフ。

これが私の研修旅行の幕開けでした。これから訪れる福岡の地、果たしてどんなマイクドラマとなるのやら。「委員長、大船に乗ったつもりでいて下さい」とは、添乗役の北川くんの言葉。ところが、福岡の地で待っていたのは、道路渋滞によるタイムロス。遅い昼食を掻きこみ、いざ柳川下り。日頃の喧騒を離れ、のんびりと舟下りを楽しむはずが、思わぬ展開。剛の者一人船酔い。若い顔の本人をよそに、一回誰にでも弱点は有るんだなあと感心しきり。夜はお待ちかねの懇親会。互いを知り、共に語った数時間、明日はいよいよキャナルシティーだ！今回の視察の目玉であるキャナルシティー、とにかく一言「でっけえ」。100万都市のスケールを体感し、それぞれの研修目的を終え、帰路の途。出足はどうなることかと思われた研修旅行も無事終了。担当委員長としては、ホッと一息。

今回、忙しいなかご参加いただいた15名の皆さん本当に疲れ様でした。



中予予親善スポーツ大会

高須賀 賢一

去る10月5日(土)宇和島の天教園グラウンドにおいて、中予予地区親善ソフトボール大会が開催されました。松山YEGからは130人の中から厳選された11名の参加でした。

当然、優勝ははずでしたが、結果は1勝2敗で3位(4チーム中)でした。平均年齢の高さと長旅の疲れからか、最初の2戦は大事なところでミスが出て惜敗。いきなり連敗して、チームのムードも暗くなっていました。

しかし、最終戦(宇和島YEG)では、これまでの2戦がまるで練習だったかのように、大亀会長、宮内副会長、黄金三遊間コンビをはじめ、好プレーが連発！宇和島YEGに飛ばす黄色い声援にもめげず、吉川委員長のごさよならヒットで勝利をもちました。

試合後、大浴場にて汗を流し懇親会では他のYEGとの交流を深めました。「終わりをければすべてよし」参加者全員満足感いっぱい宇和島をあとにしました。



明日のシステムを創造する
株式会社 エムツーシステム

M2

SYSTEMS COMPANY

〒790 松山市宮西1丁目2-1 株フジ本部第一ビル
TEL (089) 922-8682 FAX (089) 923-3679

心はずむ素敵なひととき

楽しいお買物は いよてつそごう

ふるさとえひめの百貨店として、暮らしに役立つ親しまれる商品、生活情報、サービスなど感謝の心でお届けしてまいります。



いよてつ
そごう

松山市溝町5丁目1 TEL (089) 848-2111(代)

松山・青原

我が愛する松山YEG!



会長 大亀 右問

我が松山YEGは、平成2年に創立されました。初代会長松井先輩と2代会長長嶺山先輩のお2人が、設立当初の非常に難しい時期に、会としての基本的な骨格作りをされました。

設立5年目の平成6年に、先輩から会長をバトンタッチされてから、はや3年が終わろうとしております。

就任にあたりまして松山YEG独自のテーマを掲げようと考え、1年目は「ふれあいから研鑽へ」をスローガンとしてスタートし、2年目は「さらなる研鑽、大いなる飛躍をめざして!」そして3年目となった今年度は「愛媛の集う力で団結を!」と、毎年テーマを設定して会員の皆様に御協力をしていただきました。

この3年間、思い出す事は数限りなくありますが印象深いのは、松山まつりの「YEGゲーム村&バザール広場」の実施です。初年度の総会時に親会である松山商工会議所から、松山まつりで堀の内の野球場スタンド下の広場を使って何か催し物を実施してほしいとの御要請でしたが、わずか3ヶ月余りで伊勢君を中心に現在のような実施内

容を決めスタートする事ができました。この時我が松山YEGの会員の皆様の計り知れないパワーを実感し、このメンバーがいるなら私でも会長を務める事ができると自信を持つ事ができました。2年目からこの事業活動は「◎組」のもとに行なわれ現在に至っておりますが、ますます発展して行く事を願っております。さらにメンバー

のパワーの結集の1つが、今年度6月に実施された第15回商工会議所青年部愛媛地区大会の主管です。県都松山で初めて主管するのだから今までにない方法で実施しようとする宮内君を委員長に夜寝くまで打ち合わせ会を行

ない「おもてなしの心」を持って主管させていただきました。ペテランのメンバーから入会間もないメンバーまで一丸となって愛媛県下のYEGメンバーと交流をさせていただきました。仕事をやりながらの活動で大変御苦勞をおかけしたと思いますが松山YEGにとってもメンバーの皆様にとっても、何か得る物があつたと確信しております。本当にありがとうございます。

また松山YEGの今後を考えて、卒業された先輩との交流のために「特別会員」制度を設立しましたが今年度さらに発展した形の「松山YEGマスターズクラブ」を設立しました。松山YEGのメンバーの輪がますます広がります。互いの研鑽そして事業の発展への鍵になれば素晴らしい事だと思います。思い出は尽きませんが、YEGの活動はお互いの商工業の発展につながる活動でなければならぬと思います。その意味で私が会長として運営させていただいたこの3年間にどのくらい貢献できたかわかりませんが、私自身は会長職を経験させていただき多くの事を学ぶ事ができ、大変感謝しております。

さていよいよ平成9年度は、「戸田丸」が出航いたします。個性を生かして松山YEGを引張っていただきたいと思っております。松山YEGのメンバーの方全員でのバックアップをよろしくお願い致します。

最後になりましたが、3年間こんな私に御協力していただき本当にありがとうございます。おかげ様で無事に会長職を終える事ができます。万感を込めて御礼申し上げます。



委員会だより

総務委員会

委員長 小林 周平

総務委員会では、年間計画にはございませんでしたが10月13日(日)、地域の発展及び、活性化に寄与することを目的に、二之丸史跡庭園で野生尺八・大由鬼山氏をお迎えしてのコンサートを実施し、NHKの朝のニュース等にも報道され青年部のアピールが出来ました。10月18日の例会には、懐いちらの井浦忠氏を講師としてお招きし「起業家として夢を語るように」をテーマに、NHKのにんげんマップのビデオ視聴後、車椅子やベットの持ち込んで頂き、商品説明や起業家としての心構えなどおもしろくお話を頂きました。12月6日の総会運営、例会では日本経済新聞社松山支局長の長尾邦彦氏を、お迎えして「97経済の見通し」を演題に講演いただきました。又2月21日の本年最後の例会では日本銀行松山支店長の虎竹洋氏を招き「今年の景気動向について」を、資料を元にわかりやすく講演頂きました。最後に私が1月中旬から1ヶ月近く入院してしまいご迷惑をおかけしました。その間、藤岡・石井両副委員長が、次年度予算案等の原案作成を行い、滞りなく委員会活動が出来ました事を御礼申し上げます。

会員委員会

委員長 永井 敬三

会員委員会の平成8年度の活動として、新入会員の加入時のオリエンテーションおよびオリエンテーションマニュアル作成と、自己啓発を図るための研修会の開催に取り組みました。新入会員のオリエンテーションにつきましては、別途「新入会員のブレ・ミーティングについて」で触れていますので参照下さい。

また、研修会の開催につきましては、今回じっくりと参加し学べる場をつくりたいと思いマネジメントゲームを企画しています。マネジメントゲームを通じて、企業の経営者として企業活動を見直す機会としたいと思っています。より密度の高い研修としたいため、1回の参加人数を5、6名としています。そこで平成9年度も含め複数回数予定していますので、積極的な参加をお願いします。

会員委員会として平成8年度から新しくスタートし、会員委員会のメンバーと手探りの中で活動してきましたが、皆さんの協力もあり当初目標の事業が実施できるようになりました。また、来期に向けて事業の継続と新しい事業活動に向けて取り組んでいきたいと思

渉外委員会

委員長 大西 浩司

下期事業として11月23、24日に研修旅行、12月20日にライトアップセレモニーを実施しました。研修旅行は、過去最多人数15名の参加を頂きました。話題の都市開発地域「キャナルシティ」の視察は、驚嘆の連続でアジアを見据えた21世紀都市・福岡のエネルギータウンを見ることができました。また、バスや宿泊所では修学旅行気分盛り上がり、より一層親睦も深まり、充実した研修となりました。ライトアップセレモニーは、昨年より後援をさせて頂いていますが、青年部会員による協力も初めとなりました。師走も押し迫った年末の木枯らし吹く厳寒の夕暮れに、大勢の皆さんにご協力頂き、大変ありがとうございました。点灯の瞬間は、とても感動的で、来年度はもっともっと多くの人に参加して頂けるよう頑張ります。また、渉外委員会は、事業をやるときも遊びも本気で全力を尽くすのをモットーとしていますので、忘年会、新年会共、他委員会を巻き込んだの狂宴となりました。最後に今年一年の多大なご協力、本当にありがとうございました。

交流委員会

委員長 吉川 波勝

今年度の交流委員会では、5月遊藝杯、OB会員との交流を含めてサンセットヒルズにて開催。優勝に輝いたのは、PR委員会の上野志郎さん、委員会対抗での優勝もPR委員会。6月に入り、青年部愛媛地区会員大会があり交流委員会として記念式典と懇親会を任され、交流委員会のメンバーのご協力をいただき無事終了。8月に入り県大会と松山まつりの打ち上げを東京第一ホテルにて、ピヤガーデン大会を開催。委員会対抗ゲーム等を行ない大変盛り上がりました。10月は家族交流会。新居浜の愛媛県総合科学博物館とチロルの森を見学しバーベキューで食事をした後、子供と大人とゲームを行ない楽しい一日を終えました。12月に入り忘年会、道後のはなゆづきにて開催。各委員会とOBとの交流を含めて行ない、各委員会より、一茶を頂いた。大変盛り上がりました。交流委員会の目的である会員との交流を少しでも深めることが行なえたように思います。

一年間ご協力いただきました、交流委員会の皆様に感謝すると共に、参加をいただいた各委員会の皆様にも心より感謝いたします。今後のさらなるご活動をお祈り致します。

PR委員会

副委員長 白形 哲治

PR委員会の下期の活動としては、委員会内の「親睦」を深めることを中心に毎月一回の委員会を開催しました。10月委員会は、ベルゴエム仏蘭西亭に於て、「フランス料理のテーブルマナー講習」を行いました。企業訪問も兼ねたこの講習会では、普段と違ったエレガントな雰囲気の中で、ワインを飲みながら、会員同士が楽しく親睦を深めるひとときを過ごしました。

11月委員会は、愛媛新聞社OBの武智弘夫氏を招いて、「広報紙の作り方の勉強会を行いました。広報紙に關して、企画、情報収集、編集、校正等、我々のレベルに合わせたの親しみのある講演は、広報紙作成に大変参考とさせて頂くお話でした。特に四季折々の時期にちなんだ企画の立て方「ちなみにプラン」はとても利用価値の高いものであり、女性の編集委員は欠かせない存在であるとの御意見は、女性会員不在のPR委員会には、つらいものがありました。

その他、12月には全体忘年大会にPRブンブン隊を結成して委員会対抗ゲームで童謡を演奏しましたが、評価はいまひとつでした。

今後は、3月中に遊藝15号を発刊してお別れ会を開いて今年度のPR委員会の活動は終了です。会員の皆様、一年間お疲れ様でした。

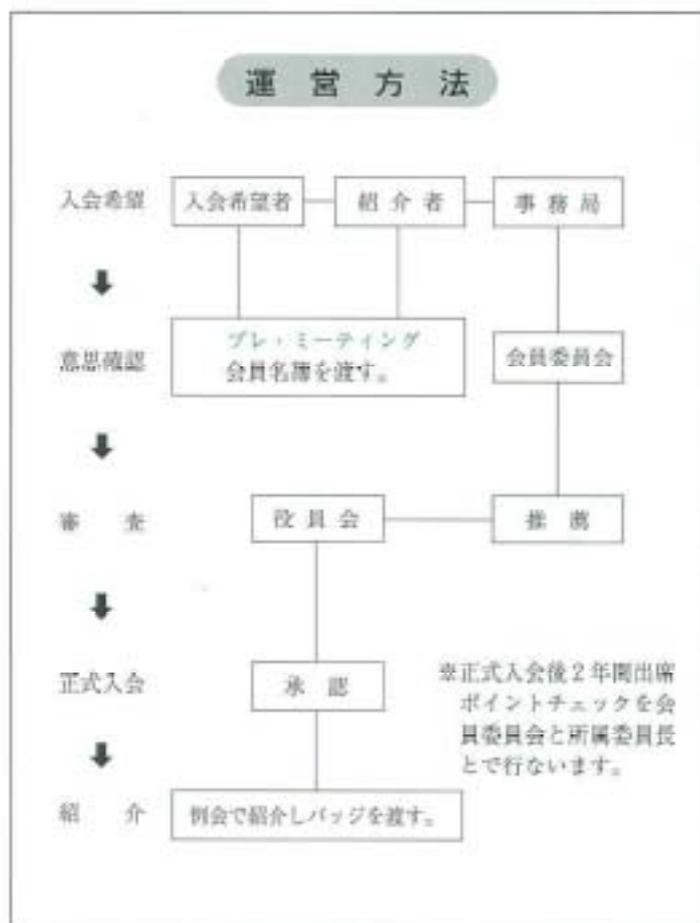
新入会員プレミーティング

青年部の活動の基本として、事業活動への積極的な参加があります。この事業活動への参加推進の一環として、新入会員から出席率を向上させるよう、入会前のミーティング及び各事業活動にポイントをつけ出席をチェックしていく出席ポイントチェックを平成8年11月より実施しています。この活動は、会員委員会が主体となり運営していますが、皆様方も主旨をご確認の上、新入会員の紹介あるいは積極的な事業活動参加をお願いします。

○プレ・ミーティング

目的：新入会員から出席率の向上を図り、事業活動への参加そして活性化を図る。

内容：入会前の事前の話し合いに重点を置き活動内容・出席ポイントチェックあるいは入会予定者の状況を把握し、お互いに納得の上で役員会へ推薦する場とする。



YEGマスターズクラブ

平成9年4月より、松山YEGの任意組織として、YEGマスターズクラブが発足されます。

この会は、松山YEGに所属していた45才以上の入会希望者により構成され、会員相互の親睦をはかるとともに松山YEGの活動を後援していくものです。年に3回程度松山YEGとの懇談会があり、広報紙の配布も受けることが出来ます。会費は年間6,000円です。資格のある方は事務局までお申し込み下さい。尚、YEGの会員の方は、このマスターズクラブの設立を認識するとともに懇談会への積極的な参加をお願いします。

事務局だより

(お願い)
年度かわりのため、会員数の減少が予想されます。青年部入会希望の方がおられましたら、是非お知らせ下さい。
(お知らせ)
皆さんにもご回答協力いただきました。平成8年度モデル賞金ができました。どうぞご利用下さい。

企画調査部 高須賀
matsuyo @mxamestnet.or.jp

新入会員

- 1 氏名(ふりがな)
- 2 会社名
- 3 会社役職名
- 4 事業内容
- 5 会社住所
- 6 会社YEG
- 7 生年月日
- 8 趣味
- 9 趣味

石川 克久



- ① いしかわかつひさ
- ② 伊予予銀行
- ③ 課長代理
- ④ 銀行
- ⑤ 松山市南堀端1番地
- ⑥ 94111141
- ⑦ 昭和37年5月23日
- ⑧ 妻、子供3人
- ⑨ 読書

黒川 昇



- ① くろかわ のぼる
- ② 瀬サンハーモニー
- ③
- ④ 器具販売業
- ⑤ 松山市居船町271
- ⑥ 95813036
- ⑦ 昭和43年5月5日
- ⑧ 独身
- ⑨ ゴルフ

編集後記

来年もさらにながらばります。加藤秀章 特に印象に残ったのは忘年会のブンブンブンでした。川久保圭三 来年も更にお役に立つ「広報誌」づくりを目指して下さい。 枇杷秀樹 又、PRに帰って来ます。 重松龍二 来年は別天地でさらに頑張ります。 白形哲治 何が何でもアタフタしてる間に一年が来てしまった。来年はガンバルよろしく。 福原 何もしないですみません。 タカハシ